

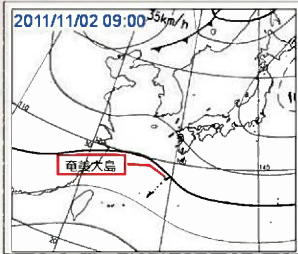
奄美大島南部豪雨 H23.11.2

気象の概要

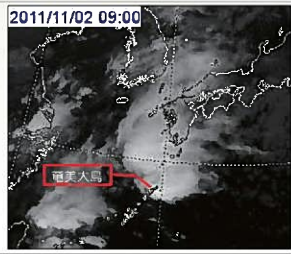
奄美地方では、高気圧周辺からの湿った空気が流れ込み大気の状態が非常に不安定となったため、雨雲が急激に発達し、平成23年11月2日には、奄美地方南部の瀬戸内町古仁屋で、1時間に143.5ミリを観測し、同観測所における1時間降水量の観測史上1位となる記録的な大雨となりました。

特に、1日22時の降り始めから2日12時までの降水量は、瀬戸内町古仁屋で303.0ミリ、奄美市名瀬で143.0ミリを観測しました。

天気図



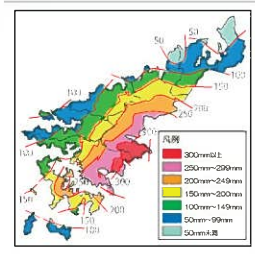
衛星画像



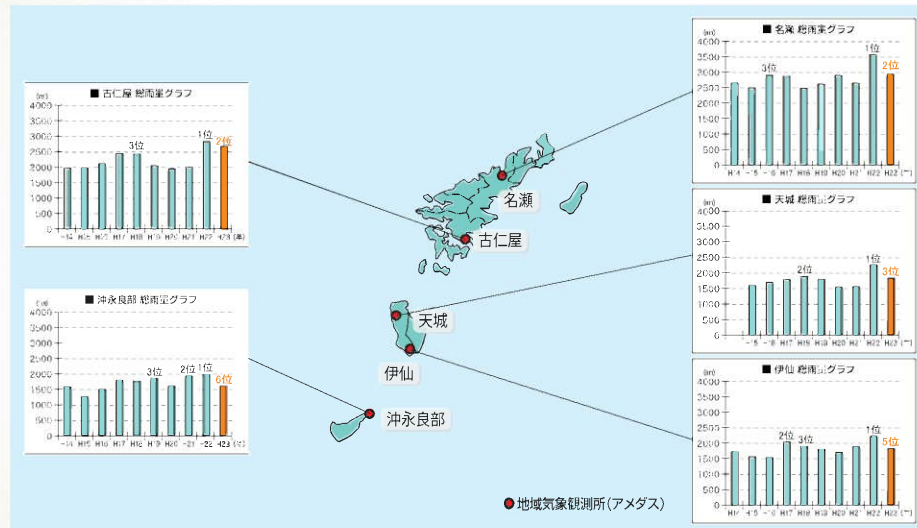
出典 災害時気象資料(鹿児島地方気象台)より

等雨量線図

(11月2日の総雨量)



降雨状況 過去10年間(平成14年~平成23年)の年間総雨量



●地域気象観測所(アメダス)

新聞記事

「山が迫る」絶叫

診療所に土砂、間一髪

奄美南部豪雨

奄美市名瀬の診療所に土砂が降り、間一髪で救助物資運搬が完了した。土砂は診療所を埋め、患者の安全が脅かされた。消防隊員が緊急対応し、土砂を撤去した。

南日本新聞 平成23年11月3日

被災集落点在 復旧作業は難航

奄美南部豪雨

被災集落の復旧作業が難航している。土砂災害で道路が寸断し、物資の搬入が困難な状況が続いている。関係者は「復旧にはさらなる支援が必要」と訴えている。

奄美新聞 平成23年11月5日

5集落孤立続く

奄美南部豪雨

土砂災害で5集落が孤立し、生活が停滞している。道路が寸断し、食料や医薬品の供給が途絶えている。関係者は「孤立集落の支援を急ぐ必要がある」としている。

南日本新聞 平成23年11月4日

奄美で猛烈な雨

奄美で猛烈な雨が降り、土砂災害が発生している。河川が氾濫し、道路が寸断されている。関係者は「警戒レベルを上げている」としている。

毎日新聞 平成23年11月3日

濁流猛威、道路寸断

奄美また豪雨

濁流の猛威で道路が寸断し、交通が遮断されている。関係者は「道路の復旧に努めている」としている。

朝日新聞 平成23年11月3日

古仁屋 時間143.5ミリ 最多

古仁屋で1時間に143.5mmの記録的な大雨を観測した。これは観測史上最大の記録である。関係者は「記録的な大雨による被害が深刻」としている。

南日本新聞 平成23年11月3日

大島郡瀬戸内町手安地内 手安小川

山腹崩壊による土石流が発生し、土砂が下流域へ流出して、一部破損1戸、床下浸水1戸の被害を受けました。

被災全景



人家等の被害
一部破損 1戸
床下浸水 1戸



山腹崩壊状況



流下状況



流下状況



土砂堆積状況

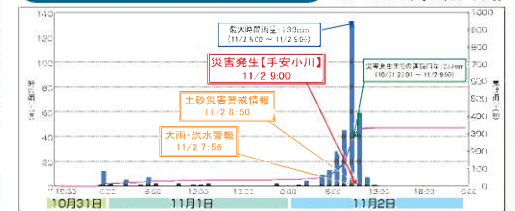


床下浸水状況

被災箇所の位置



土砂災害発生時の降雨状況



公共土木施設等の被害の概況

区分	箇所数	人的被害	死傷者	一人	水田	流失埋没	一ヘクタール	
公共土木施設	河川	一箇所	負傷者	一人	畑	冠水	一ヘクタール	
	海岸	一箇所	行方不明	一人	畑	流失埋没	一ヘクタール	
	砂防設備	一箇所	全壊	一箇所	畑	冠水	一ヘクタール	
	道路	一箇所	半壊	一箇所	その他	鉄道	一箇所	
	橋梁	一箇所	一部破損	1箇所	その他	動	一箇所	
	計	一箇所	床上浸水	一箇所				
			床下浸水	1箇所				

被災前全景 平成12年



被災後全景 平成23年11月



大島郡瀬戸内町三浦地区 みうら 三浦地区

大雨によるがけ崩れが発生し、避難勧告が発令されました。

被災全景



斜面崩壊状況



斜面崩壊状況



土砂流出状況



土砂流出状況



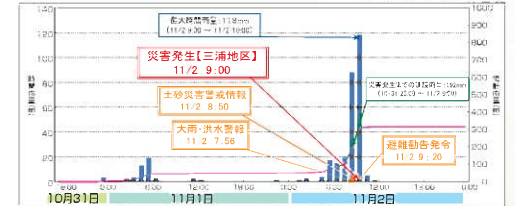
土砂流出状況

被災箇所の位置



土砂災害発生時の降雨状況

源相観測所(瀬戸内町)



公共土木施設等の被害の概況

区分	箇所	人的被害	死者	負傷者	行方不明	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	耕地被害	水田	畑	その他の被害	
公共土木施設	河川	一箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	流失埋没	—	—	ヘクタール	
	海岸	一箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	流失埋没	—	—	ヘクタール	
	砂防設備	一箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	冠水	—	—	ヘクタール	
	道路	一箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	鉄道 メートル	
	橋梁	一箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	鉄道 メートル	
	計	一箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

被災前全景 平成12年



被災後全景 平成23年11月

